

社会・経済システム学会研究会のご案内（200317 版）

テーマ：新しい資本主義と社会・経済システムのデザイン

日時：2020年7月11日（土）13:00～17:00

開催場所：京都大学 法経東館 3 階 311 演習室 <https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/access/>

参加費： 無料

申込方法：社会・経済システム学会 HP (<https://jasess.jp/>) の Google フォーム（5月1日オープン予定）

趣旨：

現在の日本は人口減少、格差拡大、デジタル経済への対応、地球規模の環境問題などさまざまな喫緊の課題を同時に解決することが求められています。

このためには、社会経済システムの大きな転換のデザインが必要ではないでしょうか。

この研究会では、これからの社会経済システムについて、何を解決すべきか、どのような代替案を考へうるのか、そしてそれはどのようにして評価し、実施につなげるのかを、これらの課題に取り組まれている3名の先生方をお招きし討議します。

ご講演：

- ・ 諸富 徹 氏（京都大学経済学部教授）

テーマ：資本主義の新しい形

諸富先生のご著書「資本主義の新しい形」（岩波書店）の内容を中心にご講演いただきます。

- ・ 広井 良典 氏（京都大学こころの未来研究センター教授）

テーマ：人口減少社会のデザイン

広井先生のご著書「人口減少社会のデザイン」（東洋経済新報社）の内容を中心にご講演いただきます。

- ・ 村田 忠彦 氏（関西大学総合情報学部教授）

テーマ：リアルスケール社会シミュレーション

仮想的人口を統計から合成する合成人口という手法でリアルスケールのエージェントベースの社会シミュレーションを行う手法についてご講演いただきます。以下の紹介ビデオをご参照ください。

<http://www.hpc.cmc.osaka-u.ac.jp/hpsc-news/vol06/>

総合討論

コーディネータ：松井 啓之 氏（京都大学 経営管理大学院）

喜多 一 氏（京都大学 国際高等教育院）

ご講演頂く3人の先生とこれからの社会経済システムについて討議します。

主催：社会・経済システム学会

共催：計測自動制御学会社会システム部会（依頼中）

*新型コロナウイルス感染の状況によっては変更になる場合があります。学会 Web サイトでお知らせします。